

図書館

だより Library News

今月の
新着本



「子家庭は波乱万丈 ドイツ、オーストラリア旅物語」
赤川次郎 / 新潮社
両親が同じ日に別々に家出、残された姉弟が家を守る『子家庭』。小学6年の律子と3年の和哉が海外に！小説とエッセイでより深くヨーロッパを楽しむ趣向。【葦山・長岡図書館所蔵】



「禁断のパンダ」
拓末司 / 宝島社
柴山幸太は神戸でピストロを営む新進気鋭の料理人。知人の結婚披露宴で人間離れた味覚を持つ料理評論家と出会う。その翌日男性の刺殺体が発見され…。三つ星の美食ミステリー。【葦山図書館所蔵】



「研ぎ師太吉」
山本一力 / 新潮社
誰にでも、きらりと光る過去がある…。生業は、錆びた刃物と事件の研ぎ師。料理人だった父親の形見の出刃包丁を持ち込んだ娘。その一言からはじまる深川人情推理帖。【葦山・長岡図書館所蔵】



「歴史を記録する」
吉村昭 / 河出書房新社
桜田門外3月3日、雪は何時にやんだのか？それがわからないと小説は書けない。史料を徹底的に調べ、現地に何度も足を運ぶ。記録・歴史文学の第一人者が語った小説の舞台裏。【中央図書館所蔵】



おすすめの1冊

「新世界より 上、下」
貴志祐介 / 講談社
1,000年後の日本。子供たちは大人になるため『呪力』を手に入れなければならない。見せかけの平和が崩れ忌まわしい伝説が『実体』となって町に迫る。著者3年ぶりの長編小説。【中央・葦山図書館所蔵】



「ときそば」
川端誠 / クレヨンハウス
江戸の昔、夜には屋台のそば屋が町に出る。ある寒い夜、そばをうまそうにたいらげた男、さて勘定となり、小銭を1枚ずつ数えながら「いま何時だい？」。大人も楽しめる落語絵本。【中央・長岡図書館所蔵】

市民文化祭実行委員

今秋開催の市民文化祭を企画段階から形づくっていく、市民からのボランティア実行委員を募集します。
任期 5月～12月
内容 月2回程度の打合せを行い、展示・芸能の各部門の運営を行う。

申込み 4月30日(水)までに社会教育課に電話で申し込んでください。申し込み多数の場合は抽選。

その他 委員は安全保険に加入します。
問合せ 社会教育課 電話 055 948 1461

25 文化協会 だより

問合せ 社会教育課
電話 055 948 1461

文化財通信

その36 旧大仁町史編さん進む

平成17年度から始まった旧大仁町史の編纂事業は、今年で4年目を迎えます。旧大仁町史は、資料編3巻(原始～中世、近世、近・現代)と通史編2巻(原始～中世、近・現代・民俗)の計5巻の予定で順次発行していく計画です。第1巻目の資料編『近世資料』は資料調査がすでに70%完了していて、今年度には発行できる見込みとなりました。

このうち、最も作業が進んでいる近世と近・現代に関わる資料として、旧大仁町の酒造りに関するものを紹介します。



旧大仁町史の発行まぢか

大仁は

酒造りが盛んな地域
日大駿河文庫にある小海相磯家文書によれば、明治十二年(一八七九)の伊豆国での総酒造量は三百五十石七斗九升(一石二斗約百八十九ツトル)玄米で二千九百九十石(一石二斗約百八十九ツトル)で、酒造家一人当たりでは、広大な面積の三島市に次いで、大仁町が第二位となつていきます(表1)。大仁地域の酒造りがいかに盛んであつたかが分かります。これは深沢川水系の良質で豊富な水があつたためと考えられます。調査で分かつてきた大

旧町名	人数	1人当たり平均
三島市	10	77.2石
大仁町	9	72.2石
熱海市	4	67.0石
函南町	1	58.5石
葦山町	9	47.1石
伊豆長岡町	3	26.7石
修善寺町	9	25.6石
天城湯ヶ島町	3	18.3石
中伊豆町	2	17.5石
伊東市	9	16.0石
賀茂郡	3	16.0石
土肥町	3	7.2石

(表1) 酒類醸造人石高・名前簿による旧町別酒造高

仁の酒造会社を紹介し、脇田醸造場(三福村)脇田源八が明治五年(一八七二)に「脇田酒造店」として開業。大正四年(一九一五)は石炭・水力・電氣を使用し、従業員五十人、年産額十萬二千五百円。大正九年、二十三代当主脇田信吾が資本金五百万円、東洋醸造株式会社を設立。以後、力正宗を開発。太平洋戦争当時は軍需工場となつてアセトンやブタノールを生産したが、戦後酒造業に戻る。その後、缶入りチューハイの第一号『ハイリッキ』や医薬品なども生産。平成四年、旭化成と合併し旭化成ファーマ大仁支社となる。井上商店(守木村)井上家は田中村の旧家で、明治十三年(一八八五)に井

村名	酒造家名	酒造量
吉田村	山本与四郎	143石
吉田村	駒坂庄兵衛	22石100
吉田村	穂積忠吉	138石125
三福村	遠藤与惣右衛門	121石550
三福村	脇田源八	110石500
神島村	大沼三左衛門	16石515
白山堂村	井上菊太郎	33石
田京村	相原藤右衛門	110石
守木村	長島為七	22石100

(表2) 酒類醸造人石高・名前簿 旧大仁町分

上菊太郎が「井上醸造所」として開業。昭和五年の「日本更生史」によれば、年産高三百石。品質優良で、各地の品評会で常に賞を受賞。杉原醸造所(田中村)明治二十年(一八八七)、吉田村の杉原喜重が「清酒・焼酎醸造所」として開業。電氣を使用し、大正四年(一九一五)従業員十三人、年産額八百円。旧大仁町の他の村々でも酒造量が多いこと(表2)や、昭和二十八年には大仁・吉田・神島の三区は、東洋醸造に出荷する甘藷を栽培するため、田中山の六十町歩を開墾しています。このようなどことから、大仁地域は明治以降、酒造が盛んな地域であったことが資料の上で確認されました。

新生活を始めるあなたを

こんな本で応援します



新社会人のための仕事の基本 ビジネスマナー編
【葦山図書館所蔵】
超売れ筋ビジネス書101冊 5分で身につく！
1人暮らしの防犯マニュアル かんたんな工夫で身を守る！
【中央図書館所蔵】

あと30年をたのしむ定年力【長岡図書館所蔵】
定年前・定年後 新たな挑戦「仕事・家庭・社会」
【中央図書館所蔵】
定年後の居場所を創る 背広を脱いだ61人の実践ファイル 定年後大全2007-2008 セカンドライフをいきいき過ごす51の知恵
【葦山図書館所蔵】



問合せ

【中央図書館】電話 0558 76 5566
休館日 4月7日(月)・14日(月)・21日(月)・25日(金)・28日(月)・29日(火)

【長岡図書館】電話 055 947 2364
休館日 4月7日(月)・14日(月)・21日(月)・25日(金)・28日(月)・29日(火)

【葦山図書館】電話 055 949 8605
休館日 4月2日(水)・9日(水)・16日(水)・23日(水)・25日(金)・29日(火)・30日(水)